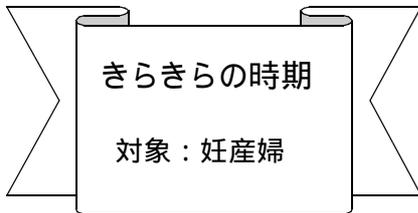


2. すこやか親子計画

妊娠・出産期



テーマ

「新しい生命との出会い 親となる喜び
期待と不安を胸に」

出産が近づくにつれ、生まれてくる子どもに対して喜びや愛情を持ち、親としての自覚が芽生える時期です。

三田市の現状

妊娠・出産期の女性は情緒不安定になりやすい傾向があり、特にはじめての妊娠・出産を迎える妊産婦は不安が大きいため、正しい知識と安心して相談できる相手を必要としています。一方、妊娠・出産について満足できたかどうかのアンケートによると87.8%の人が満足しているという結果がでました。これは、国の84.4%よりも高い数値です。また、妊娠・出産期の健康管理で特に注意しなければならないことは、たばことアルコールであり、お腹の子どもに非常に悪い影響を及ぼすことがわかっています。しかし、妊婦の中には、なかなかたばこやアルコールを止めることができない人もいます。

基本目標

「生まれてくる赤ちゃんに伝わるみんなの気持ち！
安心して心おだやかな妊娠・出産をしよう！！」

～重点ポイント～

妊娠・出産期は新しい生命を生み、育ていく時期です。そのためには、男女ともにそれぞれの役割を担いながら、家族の絆を深め、新しい家庭を築く必要があります。女性には自己の体内で胎児を育て分娩する役割があり、男性には妊産婦を心身共に支える役割があります。子どもが健康に生まれ育つためには、親としての役割を果たし、責任を持って子育てをすることが大事です。それには、男女それぞれが妊娠、出産の過程について正しい知識を持つことが必要です。

きらきらの時期

妊娠・出産期の健康目標	妊娠・出産期の行動目標
<p>・知識の習得 聞いて学んで理解しよう 妊娠・出産の主役はあなた</p> <p>妊娠・出産・子育てについて正しい知識をもって、主体的に取り組めるようにしましょう。</p>	<p>妊娠する前に、家族計画を考えます。 妊娠したら、マタニティ教室を積極的に受講します。 妊娠中の喫煙・飲酒について、正しい知識をもちます。 私らしい・満足できる出産のために、正しい知識を持ちます。</p>
<p>・心のゆとりと安心の確保 聞いてもらおう、気づいてあげよう 妊産婦の心はデリケート</p> <p>家族や友人など周囲のサポートを得ながら、妊娠や出産・産後の悩み、不安を解消できるようにしましょう。</p>	<p>いつでも気軽に相談出来る場所を知り、利用します。 ストレスを感じたら、息抜きやリフレッシュをします。 妊娠中や産後の変化しやすい気分について理解し、対処できるようにします。 気分が沈みがちなときに、家族に頼ることができます。 マタニティ教室などの場で情報交換したり、友だちと話をし、不安や悩みを解消します。 地域や近所の人との付き合いを大切にします。</p>
<p>・友だちづくりの実践 思いを伝え合おう友だちの輪で</p> <p>妊婦同士で話せる場などで、情報交換をし、お互いの不安や悩みを軽減できるようにしましょう。</p>	<p>マタニティ教室などの場で情報交換したり、友だちと話をし、不安や悩みを解消します。 妊婦に限らず、同年代などの話しやすい友だちとの関係を大切にします。</p>
<p>・健康管理の実践 お母さんの健康は赤ちゃんの健康</p> <p>正しい知識をもとに胎児の発育に配慮した生活を送るようにしましょう。</p>	<p>早期に妊娠届を出します。 規則正しい生活習慣を心がけます。 適度からだを動かします。 バランスの良い食事をします。 過重な労働はなるべく避けます。 妊娠中の喫煙・飲酒はやめます。</p>

家族や地域の取り組み	関係機関や市の取り組み
<p>【夫・パートナー】 両親学級に参加します。 妊娠・出産・子育てについて正しい知識を持ちます。</p> <p>【家族】 妊娠・出産・子育てについて正しい知識を持ちます。</p> <p>【地域】 妊産婦に対する理解や認識を深めます。</p>	<p>【関係機関】 医療機関は妊産婦の相談や不妊の相談に応じるとともに適切な助言をします。</p> <p>【市】 妊娠・出産・子育てについての正しい情報を提供します。 マタニティ教室等の周知を図ります。 不妊や妊娠に関する相談に応じます。</p>
<p>【夫・パートナー】、【家族】 妊娠の経過と健康管理について知り、妊婦をサポートします。 妊婦との話し合いの場を多く持ち、話し相手になります。</p> <p>【地域】 妊婦の悩みや不安を受けとめ、話し相手になります。</p>	<p>【市】 妊産婦に対する相談や妊娠中の過ごし方等のアドバイスを行います。</p>
<p>【地域】 妊婦も参加できる教室やグループ活動を行うとともに、それらの紹介をします。</p>	<p>【市】 友達づくりを考慮した事業を開催します。</p>
<p>【夫、パートナー】、【家族】 妊婦の前ではタバコは吸いません。 積極的に家事等を行います。 妊婦と共に規則正しい生活を送ります。 家族で一緒に楽しみながら、からだを動かします。</p> <p>【地域】 妊婦にはタバコやアルコールを勧めません。 妊婦の前ではタバコは吸いません。</p>	<p>【関係機関】 医療機関は、妊産婦の相談に応じるとともに、適切な助言を行います。 職場で母性健康管理指導事項連絡カードを利用して妊産婦の健康管理を支援します。</p> <p>【市】 妊娠初期から一貫した健康管理支援を行います。 医療機関との連携を図りながら支援を行います。 生活習慣や健康管理についての正しい情報を提供します。 禁煙・禁酒に対する啓発を行います。 食事や運動の大切さを伝えます。 手軽な運動やバランスの良い食事についての教室や講座を行います。</p>

【注目指標】

きらきらの時期

健康目標 . 知識の習得

【指標】初妊婦のマタニティ教室受講者の割合(%)
(医療機関での受講を含む)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
-	60.0	70.0

健康目標 . 心のゆとりと安心の確保

【指標】妊娠・出産に満足しているものの割合(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
87.8	90.0	93.0

健康目標 . 友だちづくりの実践

【指標】妊娠中に不安や悩みの相談相手がいたものの割合(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
-	90.0	100.0

健康目標 . 健康管理の実践

【指標】妊娠11週以下での妊娠の届出率(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
71.0	78.0	85.0

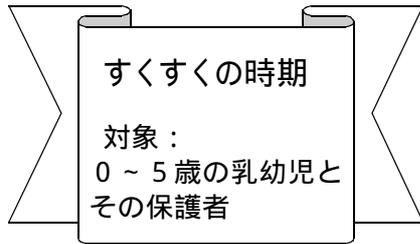
【指標】妊娠中の飲酒率(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
39.5	34.0	27.0

【指標】妊娠中の喫煙率(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
10.1	8.0	7.0

乳幼児期



テーマ

「あったかい愛情ですくすくと大きくなあれ」

親や周囲の愛情に育まれることで、からだや心が健やかに発達する時期です。。。

三田市の現状

育児について悩みや不安を抱えている人がとても多いようです。三田市で実施した乳幼児健診時のアンケートでは、子育てに自信が持てない母親は30%弱という結果が出ています。そこで、市民のインタビューで、現在子育て中のお母さんに育児不安や悩みをどのようにして解消・軽減しているのか、またそのためには何が必要なのかを聞いてみたところ、多くの方から悩みを相談できる家族や友達、地域の関わりが必要、そして、行政に対しては、正しい知識や情報の提供、相談窓口が必要という回答が寄せられました。そのため、子育てをする保護者が孤立せず、一人で不安を抱え込まない環境づくり、周囲のサポートが大事なようです。

また、乳幼児健診結果をみると、虫歯になる子が3歳児で急に増加することや、かむ力の低下が見られます。そのため、歯が生え始めた時から歯磨きの指導を受けてしっかり歯をみがく必要があるようです。その他、欠食をする子どもや食事に好き嫌いの多い子どもが増えているのも気になる所です。この時期に正しい生活習慣を身につけることが大事です。

基本目標

「子どもの心とからだの健やかな成長を願って
自分らしく楽しい子育てをしよう！」

～重点ポイント～

乳幼児期は健やかな育ちの時期です。この時期の過ごし方はその後の生活習慣や人格をかたちづくる上でもっとも大切な時期であり、またお父さん、お母さんの影響を最も受ける時でもあります。そのため、この時期にしっかりと子どもと向き合い良好な親子関係を築き、子どもにとって安心をもたらす環境を与えることは、子どもの心とからだの健やかな成長にとっても大切です。そして、バランスのとれた食事や歯磨きなど健康な生活習慣の土台は、子ども達がこれから送る人生へのステキなプレゼントになります。

すくすくの時期

乳幼児期の健康目標	乳幼児期の保護者の行動目標
<p>・生活習慣の確立 健康な生活習慣 大人から子どもへのプレゼント</p> <p>良い生活習慣を身につけるとともに、健康なからだづくりをしましょう。</p>	<p>早寝早起きできるようにします。 朝食を毎日食べるようにします。 間食は時間を決めて食べるようにします。 歯が生えたら、歯磨きできるようにします。 1日1回は外で遊ばせます。 テレビは離れて見させます。</p>
<p>・健康管理と健やかな成長 (保健医療) その子らしい成長ができる</p> <p>健康管理に十分に気を配りながら、病気や障害をもっている、自分らしさを大切にして成長しましょう。</p>	<p>乳幼児健診や予防接種を受けます。 子どもの体調変化に注意し、早めに医師等の専門家に相談します。 かかりつけ医をもちます。 子どもが病気をしたときの家庭での正しい手当を身につけます。 子育てグループの参加等、乳幼児が様々な経験ができる機会と一緒に参加します。 子どもの発達に応じた遊びをします。</p>
<p>・事故予防 正しい知識で事故から子どもを守ろう</p> <p>事故に遭うことなく安全に暮らしましょう。 また、正しい知識でSIDS(乳幼児突然死症候群)の予防や、月齢に応じた事故予防を実践しましょう。</p>	<p>SIDS(乳幼児突然死症候群)の危険因子について、正しい知識を持ちます。 うつぶせ寝はさせません。 口に入れると危険なものを置かないようにします。 子どもの周りでタバコは吸わない、タバコやマッチを見せない、触らせないを守ります。 お風呂場や階段には柵をするなど、簡単に近寄れないようにします。 車に乗るときは、チャイルドシートを使用します。 家庭内において細心の注意で事故防止に努めます。 救急時の対応について学び、適切な対処をします。</p>

家族や地域の取り組み	関係機関や市の取り組み
<p>【保護者】、【家族】 家族で規則正しい生活を送ります。 食事はおいしく、バランスよくとります。 家族と一緒に楽しく食事をとります。 子どもが正しく歯磨きできるよう、手助けします。</p> <p>【地域】 子ども同士で遊ぶ機会をつくります。</p>	<p>【市】 早寝早起きの大切さを保護者に伝えます。 食の大切さを保護者に伝えます。 歯磨き指導を行い、歯科保健に関する情報を提供します。 外遊びの大切さを保護者に伝えます。</p>
<p>【家族】 ふだんから子どもの健康状態を把握します。 子どもの病気やケガについて、家庭での正しい手当の方法を身につけます。</p> <p>【地域】 子どもの成長を見守り、自分に出来ることは手伝うようにします。 子ども同士で遊ぶ機会をつくります。</p>	<p>【関係機関】 医療機関はかかりつけ医として病気を予防し、早期発見に努めます。 療育機関は子どもに応じた適切な療育を行います。</p> <p>【市】 乳幼児健診・予防接種を推進します。 緊急時における家庭での対処方法や、休日・夜間の小児救急医療機関の確認方法の周知徹底に努めます。 かかりつけ医をもつことをすすめます。 遊びの教室を開催します。 医療機関・療育機関などの関係機関と連携を図ります。 障害のある子どもとその家庭に対する相談などの支援を行います。</p>
<p>【家族】 子どもの目線で整理整頓します。 子どもの周りでタバコは吸わない、タバコやマッチを見せない、触らせないを守ります。 うつぶせ寝はさせません。 救急時の対応について学び、適切な対処を行います。</p> <p>【地域】 子どもの周りでタバコは吸いません。 子どもにも大人にも安全なまちという視点から、地域の環境について見直します。</p>	<p>【市】 子どもの事故防止について、知識の普及と実践の啓発をします。</p>

すくすくの時期

乳幼児の保護者の健康目標	乳幼児期の保護者の行動目標
<p>・ 育児不安の軽減 子育ての悩み 一人で不安にならないで</p> <p>子どものペースに合わせて育児をしましょう。そのためには、子どもの成長や子育てに関する知識・情報を得たり、一人で悩まず周りの人に相談しましょう。</p>	<p>子どもの成長や発達・子育てについて学びます。 子育てにしんどさを感じたら、周囲の人にSOSを出します。 子育てに不安を感じたら、周囲の人や公共機関に相談します。 子育てサークルや教室などの場に参加します。 同じように子育てをしている人と話をしたり、相談するようにします。</p>
<p>・ みんなで子育ての実践 遊ぼう ふれ合おう 子どもとの時間を大切に</p> <p>子どもの成長や発達について正しく理解し、家庭や保護者としての役割と責任を自覚するとともに、保護者や家族が協力して愛情をもって子育てをしましょう。 そして、親子のふれあいを大切にしながら、ゆったりとした気分で親子が過ごす時間をもつようにしましょう。</p>	<p>子育てに対する自覚と責任について、考えたり、家族で話し合います。 ゆったりとした気分で子どもと向き合う時間を持ちます。 子どもと遊ぶ時間を持ちます。 家族で会話する時間を持ちます。 家事や育児は家族で協力して行います。</p>

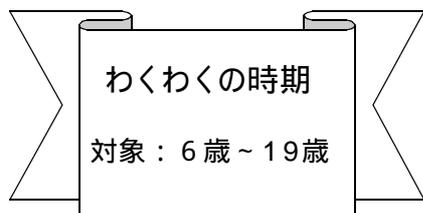
家族や地域の取り組み	関係機関や市の取り組み
<p>【家族】 子育ての悩みや不安に気づき、声をかけます。</p> <p>【地域】 地域の子どもの成長に関心を持ち、必要に応じて助け合います。 子育ての悩みや不安をもつ保護者に対し、温かい気持ちで相談相手になります。 地域の子育てサークルなどを紹介します。</p>	<p>【関係機関】 子育て相談やアドバイスを行います。</p> <p>【市】 心にゆとりをもった子育てをすすめます。 子どもの成長や発達・子育てについて、健診や教室等の場で、積極的に情報提供を行います。 子育て情報誌を配布します。 子育てに関する相談を充実します。 子育てサークルを紹介します。 各種相談窓口の情報を提供します。 子育てグループの育成や支援を行います。 子育ての仲間づくりを支援します。 子育てサークル等、地域での活動の場への専門家の派遣や出張相談について検討します。 児童委員や関係機関と連携しながら、適切な子育て支援を行います。</p>
<p>【家族】 ゆったりとした気分で子どもと向かい合います。 一緒に子育てを楽しみます。 子どもの成長を共に喜びます。 子どもがのびのび過ごせる円満な家庭づくりをします。 親子で地域のスポーツに参加します。</p> <p>【地域】 子どもの成長や子育てを見守り、声かけやアドバイスをします。</p>	<p>【市】 心にゆとりをもった子育てをすすめます。 子どもとのふれあい・会話の大切さを伝えます。 遊びの教室を開催します。 園庭開放や体験保育をします。 子育て講座を開催します。 親子体操教室を開催します。 幼児対象のスポーツ教室を開催します。 子どもから高齢者までが参加できる地域スポーツクラブを支援します。</p>

【注目指標】

すくすくの時期

健康目標 . 生活習慣の確立			
【指標】 3歳児の虫歯のある割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	25.2	23.0	20.0
健康目標 . 健康管理と健やかな成長			
【指標】 乳幼児健診受診率(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	92.2	93.0	95.0
【指標】 1歳6か月児までに麻疹の予防接種を終了しているものの割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	75.1	86.0	95.0
【指標】 小児科医のかかりつけ医をもつ割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	92.7	97.0	100.0
【指標】 休日・夜間の小児救急医療機関の確認方法を知っている保護者の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	78.0	89.0	100.0
【指標】 子ども同士で過ごす機会のある3歳児の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	94.0	97.0	100.0
健康目標 . 事故予防			
【指標】 家庭で子どもの事故を防止する工夫をしている家庭の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	24.0	41.0	58.0
健康目標 . 育児不安の軽減			
【指標】 子育てに自信がもてない母親の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	28.7	21.0	14.0
【指標】 育児について相談相手のいる保護者の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	95.4	98.0	100.0
健康目標 . みんなで子育ての実践			
【指標】 育児に参加する父親の割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	93.5	96.0	97.0
【指標】 家族が協力しあって育児をしている割合(%)	現状値	目標値	
	H13	H18	H23
	69.0	80.0	94.0

少年・思春期



テーマ

「揺れるところとからだ 巣立つ力を蓄えて」

身体面の成長と精神面の発達を通して、自己を確立しようとする、子どもから大人へ移行する時期です。

三田市の現状

思春期の子どもたちの生活習慣をみると、学童肥満と、逆に思春期のやせ症の増加が見られます。また、性に対して目覚めるこの時期で気になることは、人工妊娠中絶が全国的に増加傾向にあることです。未成年の飲酒率、喫煙率については全国に比べて三田市ではそれほど高くありませんが、やはり成長過程の身体にとっても悪い影響を及ぼすため飲酒・喫煙を教育・家庭の場で教えることが大事です。

基本目標

「自分や友だちの心や身体の変化を理解して、
お互いを大切にしよう！」

～重点ポイント～

少年・思春期は、学校などの集団生活のなかで人との関わりを通じて、精神的に大きく成長していく時期であり、社会参加の準備のための自分の役割や責任を自覚する時期です。また、からだの発育も盛んで、性への目覚めと共に子どもから大人へと移っていく時期でもあります。そのため、この時期には、家庭と学校、地域が連携を図りながら、ところとからだのバランスが取れるよう心身両面の健康な生活習慣を確立させ、正しい知識を教えることが重要です。

わくわくの時期

少年・思春期の健康目標	少年・思春期の行動目標
<p>・ 身体の健康づくり 健康な生活習慣で健やかな 体と心を</p> <p>規則正しい生活習慣を身につけ、自分で健康管理をしながら、積極的に健康・体力づくりをしましょう。</p>	<p>早寝早起きをします。 毎日朝食を食べます。 食事はよくかんで食べます。 家族と一緒に食事をします。 食後には歯磨きをします。 友だちと公園や外でのびのび体を動かして遊びます。 テレビゲームは時間を決めて遊びます。 テレビは、離れて見ます。</p>
<p>・ 心の健康づくり 気づいてあげよう友だちの悩み 相談しよう自分の悩み</p> <p>悩みや不安があれば家族や友だちなど周囲の人に相談したり、日頃から、家族と会話をし、自分の気持ちや考えを話し合みましょう。また、友だちの不安や悩みを聞き、相談相手になりましょう。</p> <p>さらに、地域活動に参加したり、成人の役割や責任を学び、理解しながら、社会の一員としての自覚と責任をもつようしましょう。</p>	<p>自分から周囲の人にあいさつをします。 友だちを大切にします。 家族と一緒に過ごす時間をもちます。 自分の悩みや不安を友だちや家族などの信頼できる人に相談します。 自分とは違う年齢の人と話したり、遊んだり、活動します。 自分で上手にストレスを解消できるよう、自分なりの解消方法を知ります。 インターネット等を利用して得た情報を正しく理解したり、利用できるようになります。</p>

家族や地域の取り組み	関係機関や市の取り組み
<p>【家族】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康に注意します。 規則正しい生活習慣を身につけさせます。 家族一緒に食事をします。 子どもに食事をつくる手伝いをさせます。 親子で地域のスポーツ教室に参加します <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康を見守ります。 子どもの健康について、家族(保護者)に助言をしたり、相談にのります。 子どもが参加できる地域スポーツの推進を図ります。 	<p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動に親しむ能力や態度を育て、体力の向上を図ります。 栄養のバランスや正しい食事について学習し、食事を楽しむ心を育みます。 規則正しい生活習慣について教育します。 <p>【市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校と連携し、健康づくりについての情報提供や啓発活動を行います。 食生活と運動について親子教室を開催し、知識の啓発を行います。 多様な市民ニーズに対応した健康体力づくり教室やスポーツ教室などをします。 簡単な運動の方法や運動する際の留意点の情報、スポーツサークルやスポーツ教室等の情報など提供します。 子どもから高齢者までが参加できる地域スポーツクラブを支援します。 学校や学校医と連携して健康診断や予防接種等の保健事業を推進します。
<p>【家族】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族は協力して子どもに愛情をもって心豊かに育てます。 家族で一緒に過ごし、会話の機会を多くします。 子どもの話をよく聞き、受け止めます。 保護者自身が、保護者同士の付き合いや、近所とのかかわりを持ちます。 学校とのかかわりを持ちます。 <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの成長に関心を持ち、見守ります。 地域の行事に子どもも参加できるようにします。 あいさつや声かけをします。 	<p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭や地域との連携を深めます。 子どもの悩みや心配事等の心の問題に早期に対応します。 ITを活用するうえでの道德教育をします。 <p>【市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者の悩みに対する相談を行います。 各種相談窓口についての周知を図ります。 子どもが異年齢の人と交流できる場や行事を提供します。 青少年を見守るネットワークづくりを推進します。

わくわくの時期

少年・思春期の健康目標	少年・思春期の行動目標
<p>・性について考える 自分や相手を大切に、責任ある行動を</p> <p>性に関する正しい知識を身につけ、自分と相手の性を尊重し、思いやる心をもちましょう。 また、生命の尊さを理解し、自分や相手に対して責任ある行動をとるようにしましょう。</p>	<p>性やエイズ等の性感染症について、正しい知識や情報を知ります。 妊娠やエイズ等の性感染症について、心配事や不安があれば受診します。 異性に対する思いやりの心もちます。 小さい子どもや赤ちゃんとふれあう場に積極的に参加します。 生命を大切にする心もちます。</p>
<p>・タバコ・アルコール 禁止されるには理由がある タバコとアルコール</p> <p>タバコやアルコールの身体への影響や危険性をきちんと理解し、喫煙や飲酒は絶対にやめましょう。</p>	<p>タバコやアルコール、薬物について、正しい知識を学びます。 未成年の喫煙や飲酒が許されないことだと理解します。 タバコは絶対に吸いません。 アルコールは絶対に飲みません。 タバコやアルコールを勧められても断ります。</p>

家族や地域の取り組み	関係機関や市の取り組み
<p>【家族】 性や性感染症について正しい知識・情報を得ます。 生命の尊さ、人への思いやりを教えます。 子どもが自分自身を大切な存在だと感じられるよう、愛情をもって子どもに接します。</p> <p>【地域】 温かく相談にのります。</p>	<p>【学校】 命と人権を大切にする教育を充実します。 思いやりの心を育み、人とのつながりやふれあいを大切にする教育を推進します。 性やエイズ等の性感染症に対する教育を行います。</p> <p>【市】 学校と連携し、性やエイズ等の性感染症に関する情報提供をします。 保護者を対象とした、少年期の性についての講座を開催します。 学校と連携して生命の大切さや思いやりの心を育む教育を推進します。</p>
<p>【家族】 タバコやアルコールの害について学び、正しい知識を伝えます。 子どもの周りではタバコを吸いません。 子どもにはタバコやアルコールを勧めません。</p> <p>【地域】 タバコやアルコールの害について伝えます。 子どもが喫煙や飲酒をしているのを見かけたら、注意します。</p>	<p>【学校】 自ら判断し、自らを守る健康安全教育を充実します。 タバコやアルコール・薬物について正しい知識を伝えます。</p> <p>【関係機関】 小売店や飲食店は、未成年者に酒類やタバコ等を販売しません。</p> <p>【市】 タバコやアルコール・薬物についての情報提供や啓発を行います。 青少年健全育成のための地域組織の整備や活動を推進します。 保護者を対象とした少年期のタバコ・アルコールについての講習会の開催を検討します。</p>

【注目指標】

わくわくの時期

健康目標 . 身体健康づくり

【指標】よくスポーツや運動を行う小学生の割合
(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
53.5	62.0	70.0

【指標】学童の肥満率 (%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
7.2	7.0	5.0

【指標】中学生の虫歯のある割合 (%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
60.8	46.0	30.0

健康目標 . 心の健康づくり

【指標】1週間のうち中学生が家族と会話した時間
(時間)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
8.8	増加	増加

【指標】現在、熱中できることがある高校生の割合
(%)

現状値	目標値	
H13	H18	H23
57.5	65.0	72.0